

原発性自然気胸術後の再発および体調に関する調査（単施設横断調査研究）

1. 研究の対象

日立製作所日立総合病院で2015年1月から2018年4月までに原発性自然気胸で手術を受けられた患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

原発性自然気胸術後患者さんの再発や体調について電話あるいは郵送での調査を行います。日立製作所日立総合病院 呼吸器外科における単施設横断研究です。研究実施期間は、倫理審査承認後から1年間です。電話あるいは郵送での調査以外に手術時の診療記録から情報を調査します。原発性自然気胸の術後再発の頻度や再発に関わる因子（手術方法の影響含む）を探索すること、手術後の症状や対側気胸の発症について明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、電話あるいは郵送での調査以外に研究対象期間に当科で手術を受けられた患者さんのカルテから診療情報を調査します。調査項目は、年齢・性別・気胸既往症情報、術前胸腔ドレーン有無、喫煙歴、PS、手術関連情報（出血量、手術時間、術式、左右等）、術後CRP、胸腔ドレーン抜去日等です。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、外部への情報提供はありません。上記の調査資料に氏名・住所・電話番号などの個人情報はありません。調査データは研究責任者によって厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究責任者：市村秀夫	筑波大学日立社会連携教育研究センター	教授
共同研究者：小林敬祐	日立製作所日立総合病院呼吸器外科	主任医長
岡村純子	同上	医師
川端俊太郎	同上	医師

6. お問い合わせ先

電話や郵送の調査後に体調不良など自覚されました場合や、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までご連絡・お問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また参加不同意の申し出があれば解析から除外させていただきますのでお知らせください。ただし、不同意を申し出た時期により、すでに研究結果解析済みあるいは発表済みなどで必ずしもご要望に添えない場合もあることをご了承ください。ご理解とご協力をお願い致します。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター 呼吸器外科
〒317-0077 日立市城南町 2-1-1 (株)日立製作所日立総合病院内
電話：0294-23-1111 (代表) (月～金：10時～17時)

担当：(研究責任者) 市村秀夫 (いちむらひでお)

診療・手術中で電話対応できない場合がございます。その際には、お名前とお電話番号をお伝えください。折り返しご連絡させていただきます。